

平成30年 4月24日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名

フォーラム・エヌ

代表者

馬場 弘勝



政務活動報告書

下記のとおり政務活動(調査研究、研修、要望・陳情)を実施したので、報告します。

期 間	平成30年 4月16日から 平成30年 4月17日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	兵庫県明石市役所・JR明石駅前
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・視察事項)	手話言語条例の先進事例調査並び視察
調査・視察概要	(目的、内容、結果、所感等について記入) 議会内で発足されました「手話言語条例作成委員会」の委員として、兵庫県明石市ですでに制定施行されている手話言語・障害者コミュニケーション条例の法制作りの過程や、施行後、行政サービスがどのように変わったのか等を伺いに訪問致しました。 明石市は全国初となる手話言語・障害者コミュニケーション条例の制定・施行を平成27年4月に行いました。現市長が弁護士かつ社会福祉士の資格を有し、福祉に力を入れたまちづくりを掲げておられる中で、本条例をはじめ、障害者配慮条例の制定・施行も平成28年4月より全国初の条例となり、まさに福祉に特化したというまちづくりを感じました。本市議会提出を目指す中で、地元の障害者団体とのヒアリング及び議会提出による条例制定自治体の例をさらに研究しながら、本市に相応しい条例作成に向けて委員会で議論する必要があると考える。
備 考	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。